

1 常滑市地域公共交通計画のモニタリング評価について

常滑市地域公共交通計画では基本方針に基づく基本目標を定めており、各基本目標に対して評価指標・目標値を設定している。また、常滑市地域公共交通計画では、評価指標・目標値の達成状況を毎年モニタリング評価することとしている。目標に対する評価指標とモニタリング評価時期は以下のとおりである。（今年度モニタリング評価を行う項目は赤字）

表：目標に対する評価指標とモニタリング評価時期

| 目標 | 評価指標 | 基準値 | 目標値 | モニタリング時期 |
|-------------------------------|--------------------------------|---------------------|----------------------|-------------------------------|
| 目標Ⅰ：公共交通を本市の「まちの骨格」に位置づけます | - | - | - | - |
| 目標Ⅱ：みんなが使いやすい公共交通にします | 公共交通に対して不満ではない人の割合 | 73.2% (令和5年) | 80.0% (令和10年) | 令和10年度にアンケート調査実施 |
| | 公共交通の人口カバー率 | 73.6% (令和5年) | 80.0% (令和10年) | 国勢調査の最新データの公開時、市内公共交通の再編がされた時 |
| 目標Ⅲ：公共交通を活かしてまちを元気にします | 鉄道駅の利用者数 | 17,500人/日 (令和4年) | 22,800人/日 (令和10年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| | 知多バスの利用者数 | 880人/日 (令和5年) | 970人/日 (令和10年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| | グルーンの利用者数 | 1,030人/日 (令和5年) | 1,130人/日 (令和10年) | 各年 ※令和6年度の各回協議会で報告 |
| | 観光地周辺のバス停利用者数 | 30人/日 (令和5年) | 40人/日 (令和10年) | ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| 目標Ⅳ：地域の公共交通の危機を乗り越え、崩壊を防ぎます | 知多バスの総走行距離 | 554km/日 (令和5年) | 554km/日 (令和10年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| | グルーンの総走行距離 | 876km/日 (令和5年) | 876km/日 (令和10年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| | タクシーの総実車距離 | 63km/日・台 (令和4年) | 63km/日・台 (令和10年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| 目標Ⅴ：地域のみinnで、自分たちの公共交通を創ります | 高齢者などを対象とした公共交通セミナーなどへの参加者数 | 未実施 (令和5年) | 150人/年 (各年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| | 75歳以上の人のうち、公共交通利用頻度が週1回以上の人の割合 | 5.3% (令和5年) | 10.0% (令和10年) | 令和10年度にアンケート調査実施 |
| | 公共交通について地域で考える自主組織の数 | 1団体 (令和5年) | 4団体 (令和10年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| 目標Ⅵ：先進的な取組みにチャレンジしモデル都市を目指します | 新たな技術を活用した公共交通に関する実証実験の件数 | 2件/年 (令和5年) | 2件/年 (各年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| | 公共交通で常時運行するEV・FCV車両の導入台数 | 6台 (令和5年) | 増加 (令和10年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |
| | 常滑版MaaSアプリ「とこNAVI」のアクセス数 | 未実施 (令和5年) | 60,000回/年 (令和10年) | 各年 ※令和6年度第3回協議会で報告 |

1-1 鉄道駅の利用者数

鉄道駅の利用者数に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

令和6年度の1日あたりの利用者数は19,535人で、基準値と比較して12.0%の増加である。駅別の利用実績をみると、すべての駅で基準値の利用者数を上回っており、特に多屋駅やりんくう常滑駅、西ノ口駅の増加率が高い。

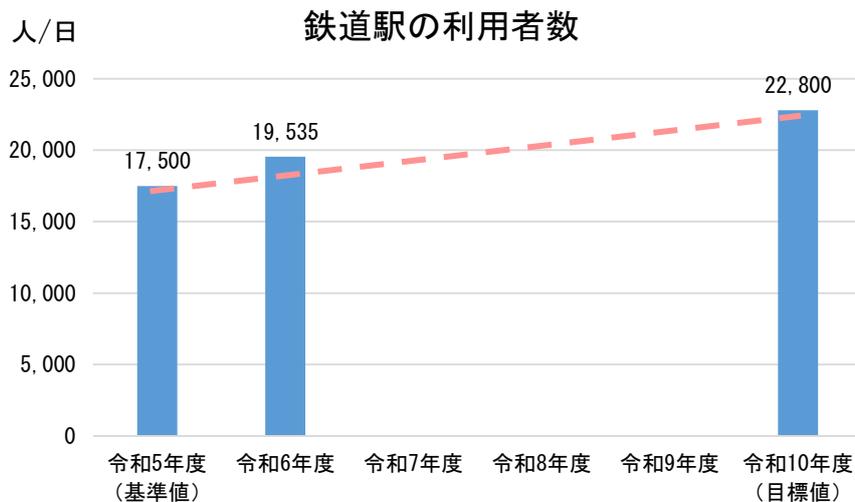
表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|---------------------|-----------|----------------------|---|
| 17,500人/日 (令和4年) | 19,535人/日 | 22,800人/日 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> ・データは運行事業者より提供 ・利用者数は大野町駅、西ノ口駅、蒲池駅、榎戸駅、多屋駅、常滑駅、りんくう常滑駅、の乗車・降車の合計で算出(中部国際空港駅は他の駅に比べ利用者が極端に多いかつ、利用状況が新型コロナウイルスの影響を大きく受けるため、集計から除く) <p>【基準値】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計測期間は令和4年4月～令和5年3月 <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計測期間は令和5年4月～令和6年3月 <p>【目標値】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準値の3割増 |

表：各駅の利用者数

| 駅名 | 令和5年度利用者数(人) | 令和6年度利用者数(人) | 増減率(%) |
|-----------|--------------|--------------|--------|
| 大野町駅 | 722,000 | 766,877 | 6.2 |
| 西ノ口駅 | 361,000 | 411,898 | 14.1 |
| 蒲池駅 | 258,000 | 279,367 | 8.3 |
| 榎戸駅 | 360,000 | 399,024 | 10.8 |
| 多屋駅 | 272,000 | 331,894 | 22.0 |
| 常滑駅 | 3,605,000 | 4,020,420 | 11.5 |
| りんくう常滑駅 | 787,000 | 920,954 | 17.0 |
| 合計 | 6,365,000 | 7,130,434 | 12.0 |
| 1日あたり利用者数 | 17,438 | 19,535 | 12.0 |

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある
 ※増減率=(令和6年度-令和5年度)/令和5年度×100



図：鉄道駅の利用者数のモニタリング結果

1-2 知多バスの利用者数

知多バスの利用者数に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

令和6年度の1日あたりの利用者数は614人で、基準値と比較しておよそ30%の減少である。令和6年度の路線別の利用実績をみると、半田常滑線D以外のすべての路線で、令和5年度の利用者数を上回っているが、半田常滑線Dの利用者は84.8%減少した。その理由として、令和5年3月にダイヤ改正があり、半田常滑線Dが減便した（半田常滑線Dの大部分が半田常滑線Aに付け変わった）ことが挙げられる。

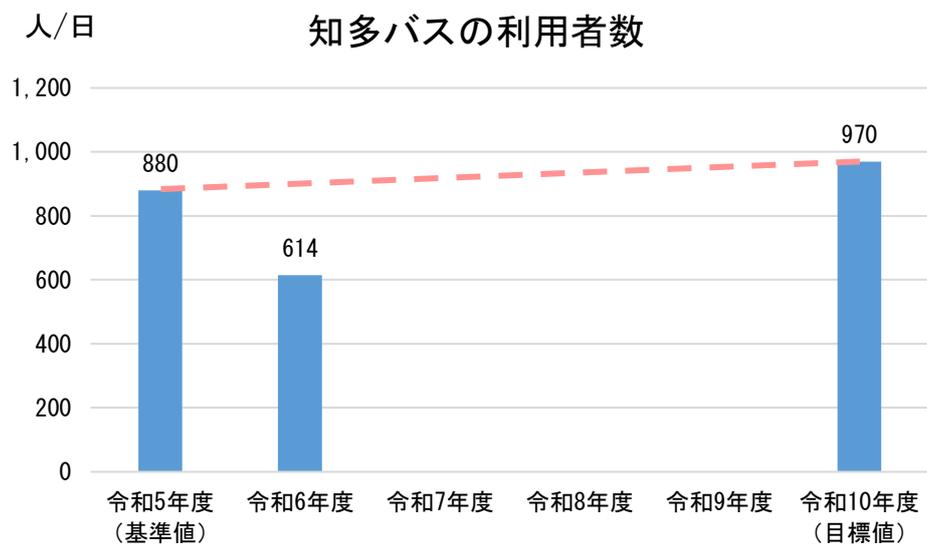
表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|------------------|--------|-------------------|--|
| 880人/日 (令和5年) | 614人/日 | 970人/日 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> ・データは運行事業者より提供 ・利用者数は輸送人員の合計で算出 【基準値】 <ul style="list-style-type: none"> ・計測期間は令和4年10月～令和5年9月 ・利用者数は半田・常滑線(A・D・N)と空港貨物地区循環線の合計 【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・計測期間は令和5年10月～令和6年9月 【目標値】 <ul style="list-style-type: none"> ・基準値の1割増 |

表：知多バスの利用者数

| 路線 | 令和5年度利用者数(人) | 令和6年度利用者数(人) | 増減率(%) |
|-----------|--------------|--------------|--------|
| 半田常滑線A | 78,160 | 79,866 | 2.2 |
| 半田常滑線D | 139,869 | 21,209 | -84.8 |
| 半田常滑線N | 59,323 | 59,708 | 0.6 |
| 貨物地区循環線 | 45,482 | 63,281 | 39.1 |
| 合計 | 322,834 | 224,064 | -30.6 |
| 1日あたり利用者数 | 884 | 614 | -30.6 |

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある
 ※増減率=(令和6年度-令和5年度)/令和5年度×100



図：知多バスの利用者数のモニタリング結果

1-3 グルーンの利用者数

グルーンの利用者数に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

令和6年度の1日あたりの利用者数は1,185人で、基準値と比較しておよそ15%の増加である。令和6年度の路線別の利用実績をみると、すべての路線で令和5年度の利用者数を上回っており、特にポートレース常滑周遊線、常滑南部・武豊線の増加率が高い。

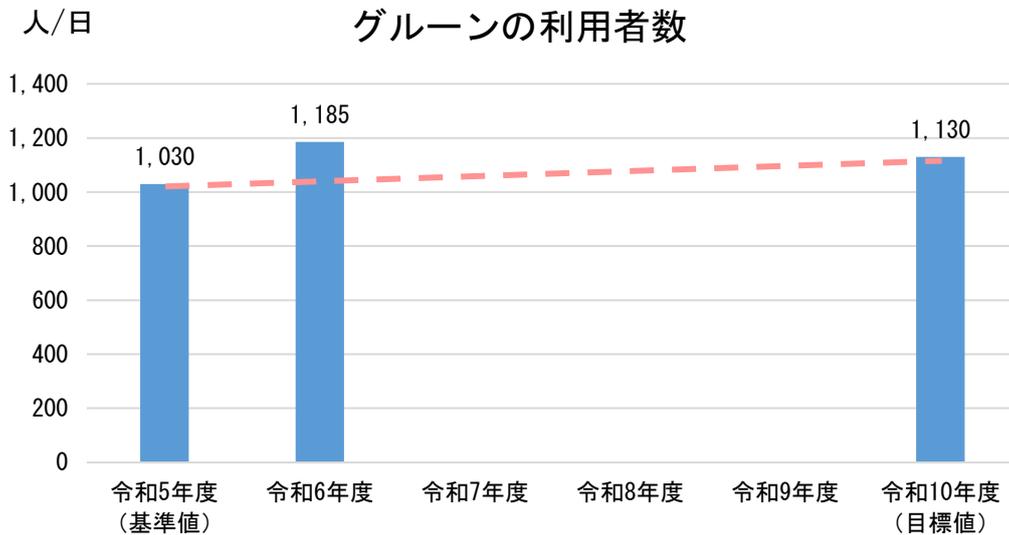
表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|--------------------|----------|---------------------|---|
| 1,030人/日 (令和5年) | 1,185人/日 | 1,130人/日 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> ・運行事業者の実測データにより確認 ・利用者数は乗車の合計で算出 【基準値】 <ul style="list-style-type: none"> ・計測期間は令和5年4月～9月(台風による運休除く) 【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・計測期間は令和5年10月～令和6年9月 【目標値】 <ul style="list-style-type: none"> ・基準値の1割増 |

表：グルーンの利用者数

| 路線 | 令和5年度利用者数(人/日) | 令和6年度利用者数(人/日) | 増減率(%) |
|---------------|----------------|----------------|--------|
| 常滑北部・市役所線 | 73 | 84 | 15.3 |
| 常滑北部・大野線 | 8 | 9 | 8.1 |
| 常滑中部・市役所線 | 402 | 443 | 10.1 |
| ポートレースとこなめ周遊線 | 223 | 272 | 22.1 |
| 常滑南部・上野間線 | 188 | 214 | 13.8 |
| 常滑南部・武豊線 | 135 | 163 | 21.2 |
| 合計 | 1,029 | 1,185 | 15.2 |

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある
 ※増減率=(令和6年度-令和5年度)/令和5年度×100



図：グルーンの利用者数のモニタリング結果

1-4 観光地周辺のバス停の利用者数

基準値は検討当時に導入していた乗降カウンターシステムの計測結果をもとに設定した。その後、令和5年10月1日からは乗降カウンターシステムの契約を解除するとともに、バスロケーションシステム（バス予報）を導入し、以降はバスロケーションシステムの停留所別の利用実績集計機能を用いてモニタリング評価を実施する予定であった。

しかし、バスロケーションシステムは車内に設置しているタブレットを通じて停留所別の利用実績を集計しており、タブレットの接続不良や電源未起動等によって欠損データが多く、計測データとしての信憑性が低い。現在はバスロケーションシステムを車載式（エンジンを入れるとともに電源が入る）に変更し、欠損データの解消に取り組んでいる。

よって、今年度は本指標に関するモニタリング評価をおこなわず、次年度以降、車載式にしたシステムから収集できるデータの信憑性の確認に加え、本評価項目の妥当性の検討も含め精査する。

表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|-----------------|-------|------------------|---|
| 30人/日 (令和5年) | | 40人/日 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> ・データは乗降カウンターシステムで計測 ・利用者数は乗車・降車の合計で算出 ・主要観光地最寄りのバス停（イオンモール常滑、北大谷（ココテラス）、陶磁器会館前、ポートレースとこなめ、盛田味の館口）の1日あたり利用者数の平均値を比較 【基準値】 ・計測期間は令和5年2月14日～令和5年9月30日 【令和6年度】 ・なし 【目標値】 ・基準値の3割増 |

1-5 知多バスの総走行距離

知多バスの総走行距離に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

令和6年度の1日あたりの総走行距離は507.5kmで、基準値と比較して8.4%の減少である。令和6年度の路線別の利用実績をみると、特に半田常滑線A、貨物地区循環Aで令和5年度の総走行距離をおよそ30%上回っているが、半田常滑線Dの総走行距離は53.3%減少した。その理由として、令和5年3月にダイヤ改正があり、半田常滑線Dが減便した（半田常滑線Dの大部分が半田常滑線Aに付け変わった）ことが挙げられる。

表：モニタリング評価の概要

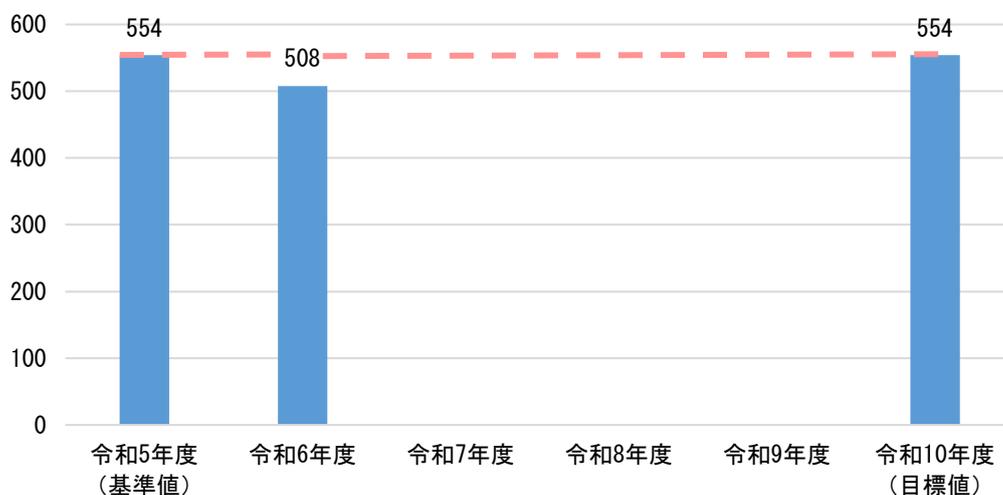
| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|-------------------|---------|--------------------|---|
| 554km/日 (令和5年) | 508km/日 | 554km/日 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> ・データは運行事業者より提供 【基準値】 ・計測期間は令和4年10月～令和5年9月 ・1日あたり平日54便、休日36便運行 【令和6年度】 ・計測期間は令和5年10月～令和6年9月 【目標値】 ・基準値を維持 |

表：知多バスの総走行距離

| 路線 | 令和5年度総走行距離 (km) | 令和6年度総走行距離 (km) | 増減率 (%) |
|--------------------|--------------------|--------------------|------------|
| 半田常滑線A | 58,488 | 78,912 | 34.9 |
| 半田常滑線D | 74,323 | 34,696 | -53.3 |
| 半田常滑線N | 56,282 | 56,366 | 0.1 |
| 貨物地区循環A | 3,815 | 4,896 | 28.3 |
| 貨物地区循環B | 1,500 | 1,488 | -0.8 |
| 貨物地区循環C | 7,917 | 8,887 | 12.3 |
| 合計 | 202,325 | 185,246 | -8.4 |
| 1日あたりの総走行距離 (km/日) | 554 | 508 | -8.4 |

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある
 ※増減率=(令和6年度-令和5年度)/令和5年度×100

知多バスの総走行距離



図：知多バスの総走行距離のモニタリング結果

1-6 グルーンの総走行距離

グルーンの総走行距離に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

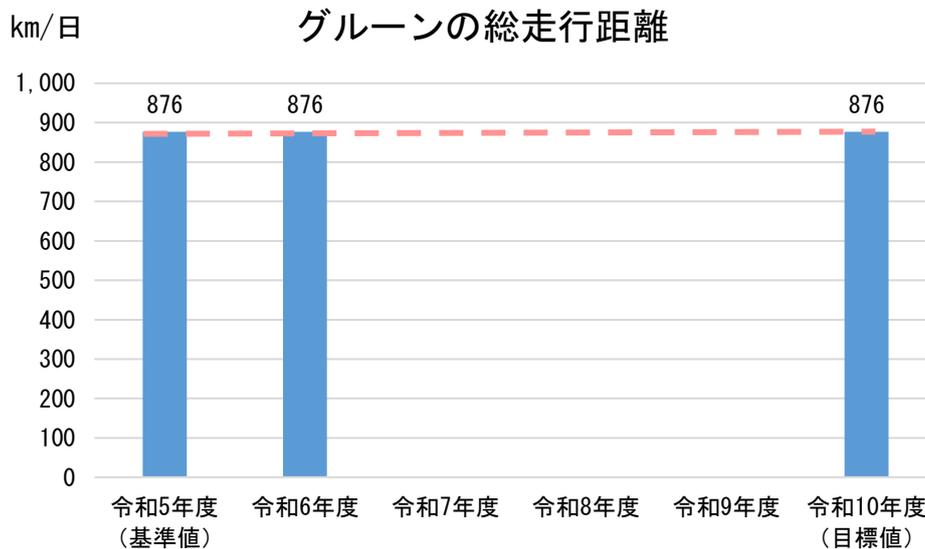
令和6年度はルートやダイヤの再編が行われなかったため、令和6年度の1日あたりの総走行距離は876kmで、基準値と同値である。

表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|-------------------|---------|--------------------|--|
| 876km/日 (令和5年) | 876km/日 | 876km/日 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> ・データは運行事業者より提供 【基準値】 ・計測期間は令和4年10月～令和5年9月 ・1日あたり平日・休日ともに118便運行 【令和6年度】 ・計測期間は令和5年10月～令和6年9月 【目標値】 ・基準値を維持 |

表：グルーンの総走行距離

| 駅名 | 走行キロ/便 | 便数 | 走行キロ/日 |
|-----------------|--------|-----|--------|
| 常滑北部・大野線 | 7.2 | 4 | 28.8 |
| 常滑北部・市役所線 | 21.4 | 13 | 278.2 |
| 常滑中部・市役所線 | 3.2 | 50 | 160 |
| ポートルースとこなめ周遊線 | 3.1 | 19 | 58.9 |
| 常滑南部・上野間線 | 11.8 | 14 | 165.2 |
| 常滑南部・上野間線（坂井中央） | 10.4 | 2 | 20.8 |
| 常滑南部・上野間線（東大谷） | 7 | 1 | 7 |
| 常滑南部・武豊線 | 10.5 | 15 | 157.5 |
| 合計 | 74.6 | 118 | 876.4 |



図：グルーンの総走行距離のモニタリング結果

1-7 タクシーの総走行距離

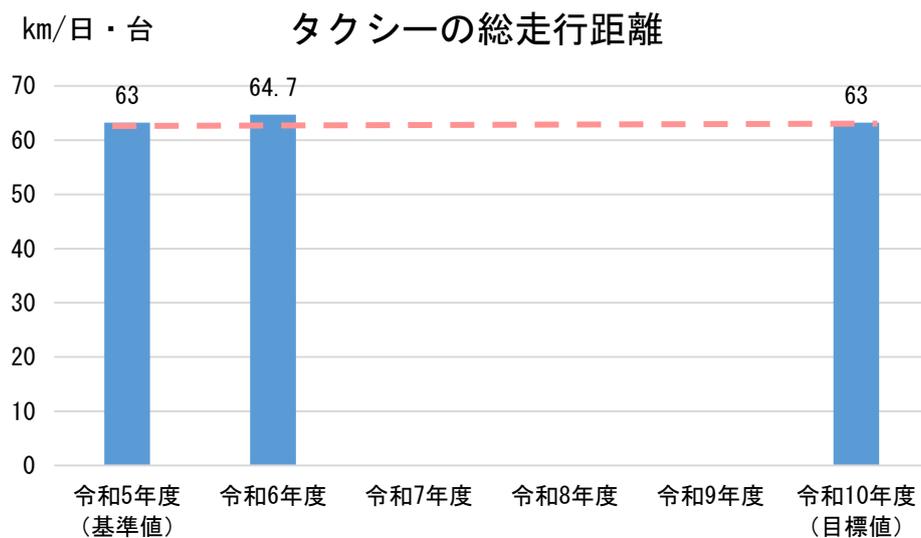
タクシーの総走行距離に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。
令和6年度の1日・1台あたりの総走行距離は64.7kmで、基準値と比較して2.6%の増加である。

表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|--------------------|------------|---------------------|---|
| 63km/日・台 (令和4年) | 64.7km/日・台 | 63km/日・台 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> ・データは運行事業者より提供(知多交通圏) 【基準値】 ・計測期間は令和4年4月～令和5年3月 【令和6年度】 ・計測期間は令和5年4月～令和6年3月 【目標値】 ・基準値を維持 |

表：タクシーの総走行距離（令和5年4月～令和6年3月）

| | 延実働車両数 | 実車キロ (km) | 実車キロ (km/日・台) |
|-----|--------|-----------|---------------|
| 4月 | 4,579 | 290,416 | 63.4 |
| 5月 | 4,583 | 290,263 | 63.3 |
| 6月 | 4,585 | 304,110 | 66.3 |
| 7月 | 4,620 | 318,350 | 68.9 |
| 8月 | 4,558 | 308,813 | 67.8 |
| 9月 | 4,567 | 308,445 | 67.5 |
| 10月 | 4,537 | 300,034 | 66.1 |
| 11月 | 4,544 | 290,609 | 64.0 |
| 12月 | 4,804 | 325,218 | 67.7 |
| 1月 | 4,702 | 278,983 | 59.3 |
| 2月 | 4,580 | 257,720 | 56.3 |
| 3月 | 4,973 | 325,270 | 65.4 |
| 合計 | 55,632 | 3,598,231 | 64.7 |



図：タクシーの総走行距離のモニタリング結果

1-8 高齢者などを対象とした公共交通セミナーなどへの参加者数

高齢者などを対象とした公共交通セミナーなどへの参加者数に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

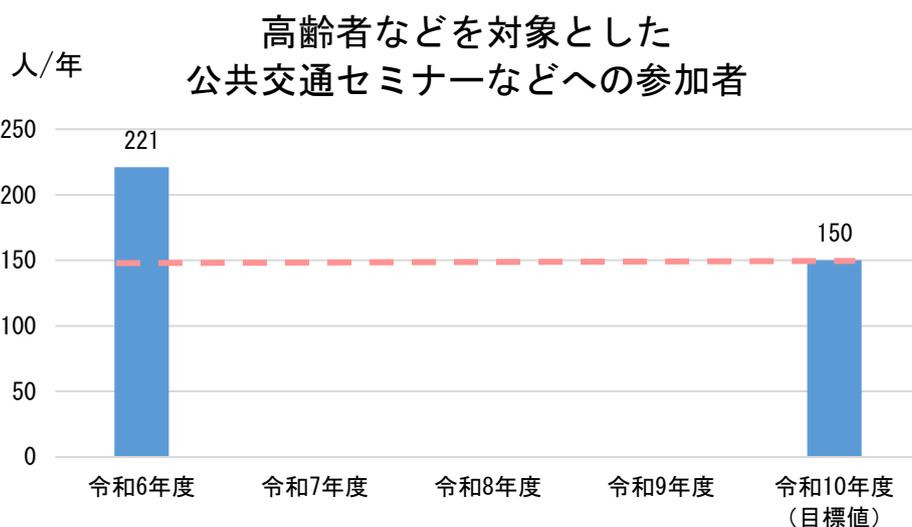
令和6年度の参加者数は221人で、目標値の150人を達成している。

表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|---------------|--------|----------------|--|
| 未実施 (令和5年) | 221人/年 | 150人/年 (各年) | 【基準値】 ・新規事業のため、基準値なし 【令和6年度】 ・令和6年度に高齢者などを対象に開催した、公共交通の乗り方教室や公共交通の取組に関する説明会に参加した人数 【目標値】 ・1年間に実施したセミナーにおける参加者の合計を算出 ・各年実施・達成状況をモニタリング評価 |

表：高齢者などを対象とした公共交通セミナー実績（令和6年度）

| 実施日 | 実施対象 | 内容 | 参加人数 |
|--------|--------------------|-----------------------------------|------|
| 7月19日 | 民生委員児童委員連絡協議会 | ・常滑市地域公共交通計画について ・mob i 乗り方説明 | 12 |
| 10月2日 | 民生委員・児童委員連絡協議会（鬼崎） | ・mob i 乗り方説明 | 15 |
| 10月4日 | 民生委員・児童委員連絡協議会（青海） | ・mob i 乗り方説明 | 14 |
| 10月10日 | よろまい青海 | ・mob i 乗り方説明 | 30 |
| 10月11日 | おしゃべりカフェ（多屋） | ・mob i 乗り方説明 | 20 |
| 10月16日 | 蒲池ふれあいサロン | ・mob i 乗り方説明 | 20 |
| 10月22日 | 大野町まちがどサロン | ・mob i 乗り方説明 | 19 |
| 10月23日 | 榎戸ふれあいサロン | ・mob i 乗り方説明 | 20 |
| 10月29日 | 前山サロン | ・mob i 乗り方説明 | 20 |
| 11月7日 | 西之口サロン | ・mob i 乗り方説明 | 24 |
| 12月11日 | 北部地域ケア会議 | ・公共交通の充実に向けた今後の取組 ・mob i 乗り方説明 | 27 |
| 合計 | | | 221 |



図：高齢者などを対象とした公共交通セミナーなどへの参加者のモニタリング結果

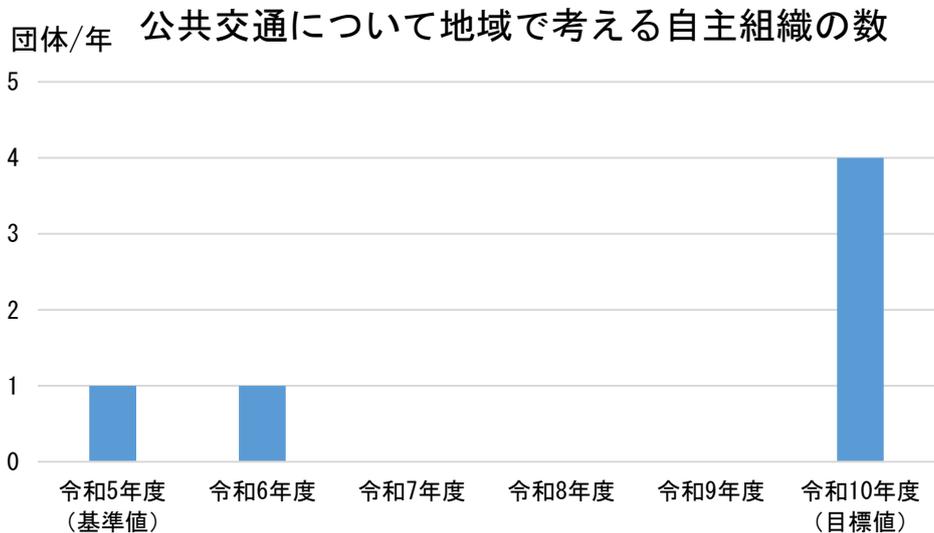
1-9 公共交通について地域で考える自主組織の数

公共交通について地域で考える自主組織の数に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

令和6年度中に新たに発足した公共交通について地域で考える自主組織は無く、青海地区を中心に交通弱者移動支援事業や高齢者など生活支援事業などを実施している「青海ボランティア隊」のみであり、基準年と変わらず1団体である。

表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|---------------|-------|----------------|---|
| 1団体 (令和5年) | 1団体 | 4団体 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> ・1中学校あたり1団体を目安に、モデル地区で組織を設置 【基準値】 ・青海地区を中心に交通弱者移動支援事業や高齢者など生活支援事業などを実施している「青海ボランティア隊」 【令和6年度】 ・青海地区を中心に交通弱者移動支援事業や高齢者など生活支援事業などを実施している「青海ボランティア隊」 ※新規の自主組織の発足なし 【目標値】 ・令和10年度の実績 |



図：公共交通について地域で考える自主組織の数のモニタリング結果

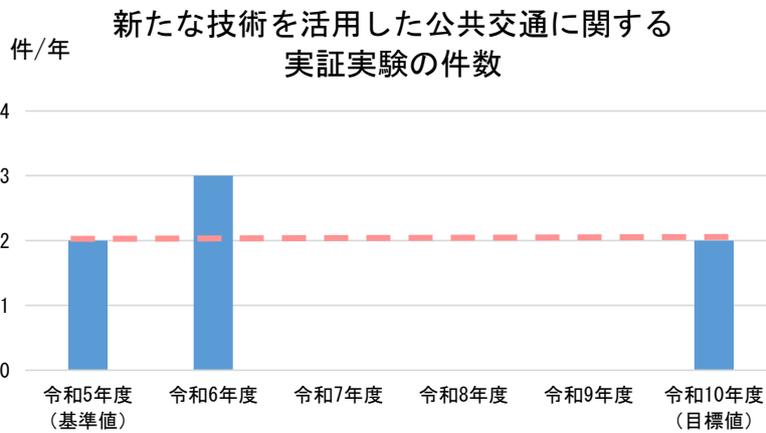
1-10 新たな技術を活用した公共交通に関する実証実験の件数

新たな技術を活用した公共交通に関する実証実験の件数に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

令和6年度はAIオンデマンド交通に関する社会実験が1件、自動運転バスに関する実証実験が2件（市街地ルートとコンベンションルート）の計3件で、基準年に比べて1件増加している。

表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|----------------|-------|--------------|---|
| 2件/年 (令和5年) | 3件/年 | 2件/年 (各年) | <ul style="list-style-type: none"> ・市または市が中心構成員となった協議体などが実施する件数 ・同種の実証実験でも、年度が異なる場合は1件とする 【基準値】 <ul style="list-style-type: none"> ・AIオンデマンド交通実証実験が1件と自動運転バス実証実験が1件 【令和6年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・AIオンデマンド交通実証実験が1件と自動運転バス実証実験が2件 【目標値】 <ul style="list-style-type: none"> ・1年間に実施した実証実験の件数を算出 ・各年実施・達成状況をモニタリング評価 |



図：新たな技術を活用した公共交通に関する実証実験の件数のモニタリング結果



図：自動運転バス実証実験（市街地ルート）の関連資料

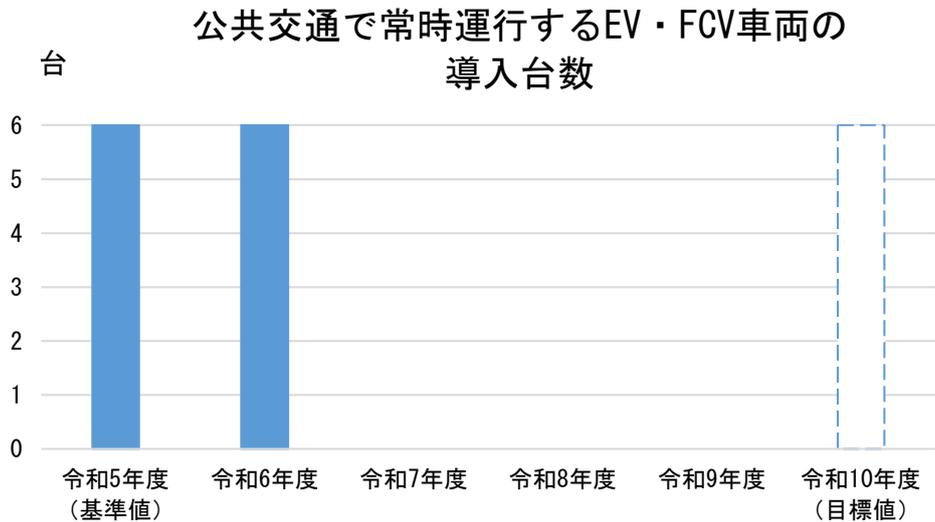
1-1-1 公共交通で常時運行するEV・FCV車両の導入台数

公共交通で常時運行するEV・FCV車両の導入台数に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

令和6年度は、公共交通にEV・FCVが導入されなかったため、令和6年度の導入台数は6台で、基準値と同値である。

表：モニタリング評価の概要

| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|--------------|-------|---------------|---|
| 6台 (令和5年) | 6台 | 増加 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者から各年9月時点の数値を報告 ・知多バス(路線バス)は、市内路線の運行に必要な車両数に、半田営業所のEV・FCV車両の割合をかけて算出 ・グリーンは、運行に用いられる車両数 ・タクシーは、市内営業所に配置されている車両数 【基準値】 ・グリーンで運行している6台 【令和6年度】 ・グリーンで運行している6台 【目標値】 ・現在より増 |



図：公共交通で常時運行するEV・FCV車両の導入台数のモニタリング結果

1-12 常滑版MaaSアプリ「とこNAVI」のアクセス数

常滑版MaaSアプリ「とこNAVI」のアクセス数に関するモニタリング評価の概要は以下のとおりである。

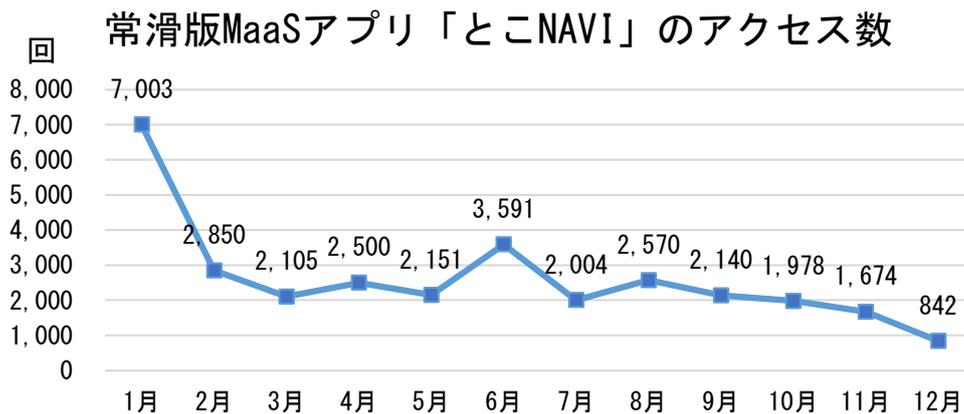
令和6年は、1月が7,003回とアクセス数が非常に多いものの2月以降は6月を除いて微減傾向で、年間アクセス数は31,408回であり、目標値の半分程度である。

表：モニタリング評価の概要

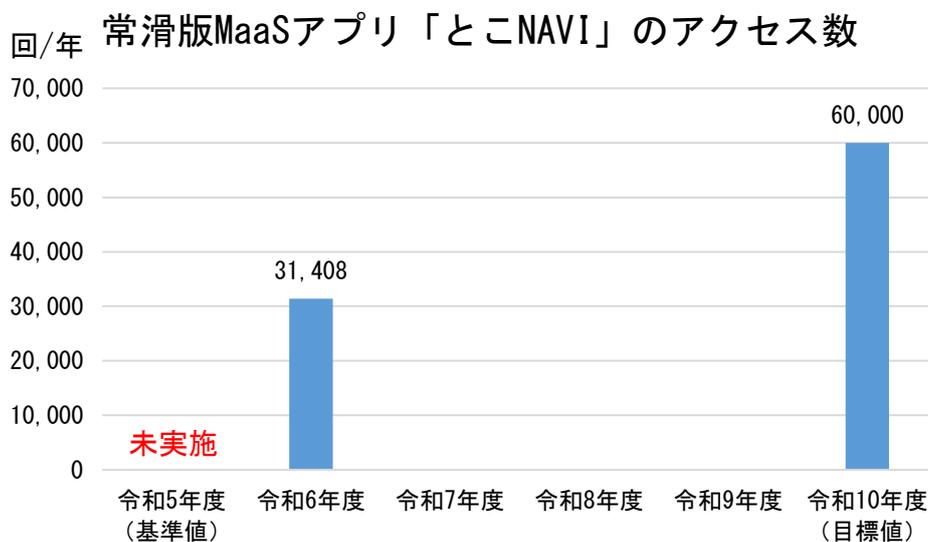
| 基準値 | 令和6年度 | 目標値 | 備考、データ取得方法など |
|---------------|---------------------|----------------------|--|
| 未実施 (令和5年) | 31,408回/年 (令和6年) | 60,000回/年 (令和10年) | <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度に、市が国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用して整備した常滑版MaaSアプリ「とこNAVI」のアクセス数 【基準値】 新規事業のため、基準値なし 【令和6年度】 令和6年1月1日～令和6年12月31日の「とこNAVI」のTOPページへのアクセス数 【目標値】 令和10年度の実績 |

表：常滑版MaaSアプリ「とこNAVI」のアクセス数（令和6年）

| 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 計 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|--------|
| 7,003 | 2,850 | 2,105 | 2,500 | 2,151 | 3,591 | 2,004 | 2,570 | 2,140 | 1,978 | 1,674 | 842 | 31,408 |



図：常滑版MaaSアプリ「とこNAVI」のアクセス数（令和6年）



図：常滑版MaaSアプリ「とこNAVI」のアクセス数のモニタリング結果

常滑版MaaSアプリ
とこNAVI
TOKONAME Navigation

サクッとお得に
まるっとめぐる!
常滑のお出かけを
楽しもう!

「とこNAVI」ってなーに?

「とこNAVI」とは、常滑市内の公共交通や目的地の情報をまとめて調べることができるインターネットサービスです。最適な移動ルートの検索や、店舗・施設のクーポンなど、便利でお得なお出かけをサポートします。

「とこNAVI」の使い方

スマートフォンで下のQRコードを読み取るだけで利用できます。インストールは不要です。

クーポンが
もらえる

移動が
ラクラク

イベント情報
盛りだくさん

7 クーポン

市内店舗・施設のクーポンを提供しています。
お得にお出かけを楽しんでください。

※一部クーポンのご利用には名鉄ネット予約サービス会員登録(無料)が必要です。

8 イベント情報

常滑市内ではたくさんのイベントが開催されています。お出かけ先を探すならこちらも要チェックです。

図：常滑版MaaSアプリ「とこNAVI」の関連資料

15